

令和7年度特色ある学校づくり推進事業報告書

学校番号（122） 学校名 豊田市立小原中学校

- 1 テーマ 「地域から未来へ」
～ふるさと学習を通して主体的に行動する生徒の育成～
- 2 ねらい
地域の特性を生かした創作活動や体験学習を、行事や総合的な学習の時間の核に位置付け、地域を愛し、文化や歴史の学習に積極的に取り組む生徒を育てる。
- 3 活動内容
 - ・地域の伝統である小原和紙に関する学習と制作
 - ・四季桜の挿し木、育苗など地域の特色を生かした学習
- 4 成果と課題
 - ・地域講師から和紙制作の技術だけでなく、地域への思いを学ぶことができた。
 - ・保護者アンケートの結果、「特色のある教育活動」の項目で、「とてもよい」32%「よい」59%と、活動への評価が高かった。
 - ・校内整備員の整備活動により、整った環境で学校生活を送ることができた。草刈りや補修など校内整備全般をしていただいた。
 - ・四季桜の挿し木を経験豊富な方に指導していただけたことがよかった。
- 5 保護者・地域への情報発信の取組実績
 - ・和紙学習は、制作過程を随時ホームページで更新した。
 - ・生徒の完成作品は、小原和紙美術館に展示し、学校だよりでも紹介している。
 - ・挿し木をし、成長したシキザクラの苗木を東日本大震災の被災地、陸前高田市のNPO法人桜ライン311へ毎年送り、14年となった。